



本校の授業改善に向けた取組				
教育課程編成上の工夫	ICTを活用した指導方法の工夫	評価の工夫（授業評価含む）	校内における研究や研修の工夫	保護者や地域との連携の工夫
各学級における各教科の授業時数を把握し、年間指導計画と照らし合わせながら、授業進度の調整を行い、授業時数を確保する。	教育活動全般において、ICT（タブレット端末等）を活用し、調べ学習・個別学習を充実させ、基礎的・基本的な学力の定着・学力の向上を図る。	学習目標や内容を明確に示すことで、生徒自らが学習の見通しをもち、学習過程を振り返って、適切な自己評価が行えるように工夫する。	評価計画・評価規準についての研修を深め、その改善・充実を図り、生徒の関心・意欲や思考・判断、知識・理解などを適切に評価する方法を明確にする。	生徒や保護者の授業アンケートを実施し、指導方法の工夫改善にいかす。